

平成二十九年 論語に学ぶ人間学セミナー

好評を受けて今年で九年目に入った論語セミナー。昨年も使用していた「仮名論語」に加え、「図解論語 正直者がバカを見ない生き方（齋藤孝著）」をテキストに学んでおります。後半の講義は、憲法について学ぶセミナーとして十二月までの講座となっています。いつからでも参加できますので、龍野商工会議所のHPや本誌折込みチラシにて申し込みください。

人間学セミナーも今年度8回目となります。はじめは仮名論語の素読となります。参加者全員が姿勢を正し、朗読していきます。会場全体がピシッと引き締まった雰囲気となり、学びの姿勢を体感できます。三木英一先生からも、『よく声が揃っていますね』とお言葉をいただきました。

仮名論語 泰伯第八

しのたま あつ しん がく この し まも みち よ

子曰わく、篤く信じて学を好み、死を守りて道を善くす。

先師(孔子)が言われた。「篤く道を信じて学門を好み、死力を尽くして道を実践する。」三木先生より、この文章になぞらえて「篤信好学」という言葉を教えていただきました。論語を学び、仕事や人生で懸命に実践していきたいと思います。この章は最初に、泰伯の徳を持つ人物としてのエピソードや、曾氏(孔子の弟子)の臨終時の言葉などが多く紹介されています。

「図解論語 正直者がバカを見ない生き方」(齋藤 孝著)

第四章 生き方編 (その二)

中庸の徳たるや、其れ至れりかな。

今回の図解論語では、自分自身の人間性チェックとして大雑把な捉え方でなく、9つのポイントに分節化するテクニックや、中庸＝バランスを取るうえで、自分自身の良いところを残しながら、逆のものを取り入れ中庸を図ることなど、論語の言葉を引用しながら、解説していただきました。

講話 「安全保障法」

今回の講話は産経新聞・正論(西修教授)を資料として講話していただきました。今まさに、衆議院選挙であり、各党の憲法に関する公約を確認し、党首や各立候補者の言葉・考え方をしっかり聞き、自分自身の考え方をしっかり持つことが大事だと思いました。

人間学セミナーは自身を磨く為の良い機会になると思います。皆様のご参加お待ちしております。
次回 第9回は、11月8日(水)午後6時30分からです。